

調査の前の説明

1. この調査の目的は日本語で話されたものをどのように聞いているかという聴解過程を調べることです。〇〇（協力者の名前）さんの聴解能力を調べる調査ではありません。
2. 今日は△△（音声ファイルやビデオ）を聞いてもらいます。普段聞くときと同じように△△を聞いてください。
3. ビデオを少しずつ止めて、内容について語句や文の意味をどのように理解したかを少しずつ話してください。
4. 理解したことを話すときには、1文単位で言う必要はありません。話しやすい長さに区切って話してください。
5. 理解した内容だけではなく、頭の中でどのようなことを考えながら聞いているかを話してください。たとえば、知らない語句があったとき、その意味を、文脈を手がかりにして、どのように推測したかについて話してください。
6. そのとき聞いている箇所について感じたことを話してください。
7. わからないこと、判断に迷っていることなどもそのまま話してください。
8. 聞いている箇所について関連して思い出したことなども話してください。
9. 既に聞いた部分の意味の解釈が変わったときには、聞き進めるにつれて、どのように変わってきたかについて話してください。
10. 話すときには、思っていることをつぶやいたり、おしゃべりしたりする感じで気楽に自由に話してください。
11. 私からも質問をしますので、それに答えてください。
12. 調査の開始から終了までの発話はすべて録音させていただきます。
13. [通訳者が参加する場合] 話すのが長くなりそうだったら、通訳しやすいように、区切りながら話してください。
14. [調査方法説明ビデオを見せる必要がある場合] これから調査方法説明ビデオを見てもらいます。調査方法説明ビデオでは調査のときどのように話したらよいかを具体的に示していますので、参考にしてください。